

平成 25 年度の事業報告  
平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 N P O サポート・しみず

## 1 事業の成果

(1) 静岡市清水市民活動センター指定管理事業は、5か年の期間の内の初年度であった。協定書及び事業計画も以前と色々な変更がある中で、協定書及び事業計画の内容をすべて実施できた。併せて、いくつかの事業を追加実施した。

24年度の利用団体アンケート・市民団体アンケートの結果から、利用団体の要望、市内の市民活動団体全体のニーズを考慮した事業を企画実施した。会員も周年事業その他にボランティアとして協力した。

(2) 中間支援組織や市民団体の人材育成のため、県受託事業として「防犯まちづくり専門講座中部地区業務委託」「平成 25 年度社会資本整備協働推進業務委託」(協働の底力事業)を実施するとともに、これらの事業を通じて、様々な団体と新たな関係を広げた。また、市民団体と他のセクターとの協働を推進するために「ふじのくにフードバンク設立準備会」「ふじのくに未来財団」に団体として参加した。特に「ふじのくにフードバンク設立準備会」では、労働組合や生協など、これまでよりも広いセクターとの関係を広げることができた。

(3) 団体運営は交流会や広報事業等を実施し、また N P O 法人化した実質的な初年度として、実務的な運営も次第に経験を積んできている。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者的人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の決算額 (単位:千円)
①市民活動をサポートする事業	・市民活動へのサポートの事業を行う。			
①-1 清水市民活動センター指定管理事業	・清水市民活動センターの指定管理事業 ・徵収事務委託事業	(A)4月1日～翌3月31日 (B)清水市民活動センター (C)8人	(D)市民団体・NPO法人・一般市民 (E)16,000人	19,552
①-2 人材育成・研修事業	1. 防犯まちづくり専門講座	(A)年に3回 (B)清水市民活動センター (C)7人	(D)一般市民 (E)60人	

	2. 协働の底力事業	(A) 4月1日～翌3月 31日 (B) ふじのくにNPO 活動センター他 (C) 8人	(D) 一般市民・ 行政職員 (E) 延べ800人	
②市民団体と他のセクターとの協働を推進する事業	・地域の課題解決のため、協働で実施する。 1. ふじのくにフードバンク設立準備会への参加	(A) 7月中旬～翌3月31日、毎月1回程度の準備会に参加 (B) ロッキーセンター (C) 1人	(D) 市民活動団体・連合・生協など (E) 15団体	
	2. ふじのくに未来財団	(A) 6月中旬～翌3月31日の間、会議参加 (B) ふじのくにNPO活動センター (C) 1人	(D) 市民活動団体 (E) 15人	
③-1 会員研修・交流事業	・会員・職員相互の交流を行った。また、市民活動センター運営その他の事業に会員が協力して取り組んだ	(A) 4月1日～翌3月 31日 (B) 清水市民活動センター他 (C) 8人	(D) 会員・職員対象 (E) 15人	
③-2 広報事業	・団体の広報事業 ホームページ ニュースレター発行	(A) 4月1日～翌3月31日 (B) 清水市民活動センター (C) 3人	(D) 一般市民 (E) 多数	